

# ひらめきプログラム群の主な講師陣



杉浦正吾, SUGIURA, SHOGO 博士 (環境学) 【特任教授】

大学院生時代に起業。以降、企業のソーシャル・コミュニケーション/SDGsブランディング/ESGコンサルティング、ESDプログラム開発などに従事。クライアントは、三井物産、東京電力、伊藤園、ミニストップ、大塚製薬、東京ガス、日建設計グループなど。地方創生視点で尾瀬国立公園の地域リブランディングを手掛ける。三井物産と開発のESD「サス学」は2016年日本環境共生学会活動賞、2020年「青少年の体験活動推進企業表彰」文部科学 大臣賞受賞。三菱総研小宮山理事長とプラチナ社会形成における人材育成プロジェクト、プラチナマイスター・アカデミー運営にも従事。武蔵野大学客員教授。株式会社 プラチナマイスター 代表取締役 <https://platinum-meister.com/>  
一般社団法人 サステナビリティ・エンパワーメント 代表理事 <https://sep-inc.co.jp/>



岸和幸, KISHI, KAZUYUKI キシエン지니어リング (株) 代表取締役

大学卒業後、IT企業でSEとして金融保険系のシステム設計・開発に従事。人間社会を支える生物多様性・生態系の大切さに気付き、2001年より(株)リコーの社会環境本部で、シニアスペシャリストとして生物多様性保全活動を推進。行政やNGOと協働した課題解決型活動は、国内外から高く評価され、生物多様性COP10では先進事例として紹介される。2012年独立後、「人と自然を調和しながら、持続的な未来を共創する」をテーマに、企業のサステナビリティ経営(コンサルティング、研修講師、レポート制作、ファシリテーション)を支援。得意は、歴史(高校3年共通模試・日本史全国5位)。環境省。森林保全活動における民間企業とのパートナーシップ構築方策検討調査委員、JBIB(企業と生物多様性イニシアティブ)R&D部会長、東北大学。生態適応コンソーシアム運営委員。共著「企業が取り組む「生物多様性」入門」。



瀬戸久美子, KUMIKO SETO コンテンツディレクター

大学在籍中に米国でジャーナリズムを学ぶ。卒業後は日経BP社に就職し、『日経ビジネス』記者や『日経WOMAN』『日経TRENDY』副編集長などを歴任。柳井正氏やハワード・シュルツ氏など500人以上の経営者やリーダーをインタビューすると同時に、東日本大震災の現地報道にも携わる。日経WOMANでは2500人以上の働く女性たちのキャリアを追い、日経TRENDYでは「ヒットを生むマーケティング」の観点から世の中の動きを分析。2019年に独立し、現在は国境を越えて「世界をよくする」に取り組むスタートアップやベンチャー企業を中心に取材を続けるほか、コンテンツディレクターやインタビュアー、ファシリテーターとして活動している。

- ・日本外国特派員協会プロフェッショナル/ジャーナリスト・アソシエイト
- ・Forbes JAPAN オフィシャル・コラムニスト






岩尾徹, IWAO, TORU 博士 (工学) 【教授】

2000年3月中央大学博士課程後期修了。博士(工学)。同年同大理工研ポスドク、2001~04年日本学術振興会特別研究員(PD)。この間に、1998年セントラルワシントン大学留学、2001年テキサス大学客員研究員、2002年ミネソタ大学客員研究員。2004年武蔵工業大学講師、2009年東京都市大学准教授、2017年同教授、2021年理工学部長、現在に至る。テレビや映画の科学監修、多数。電気学会 電力・エネルギー部門副部門長を歴任。熱プラズマ、アーク放電、遮断器に関する研究に従事。電気学会、IEEE、放電学会、溶接学会、CIGRE、日本工学教育協会、関東工学教育協会の各会員。電気学会上級会員。 <https://hicel.org>

# テクノロジーの融合 = 激変の自己変容時代を見据えた、ひらめきプログラムとは

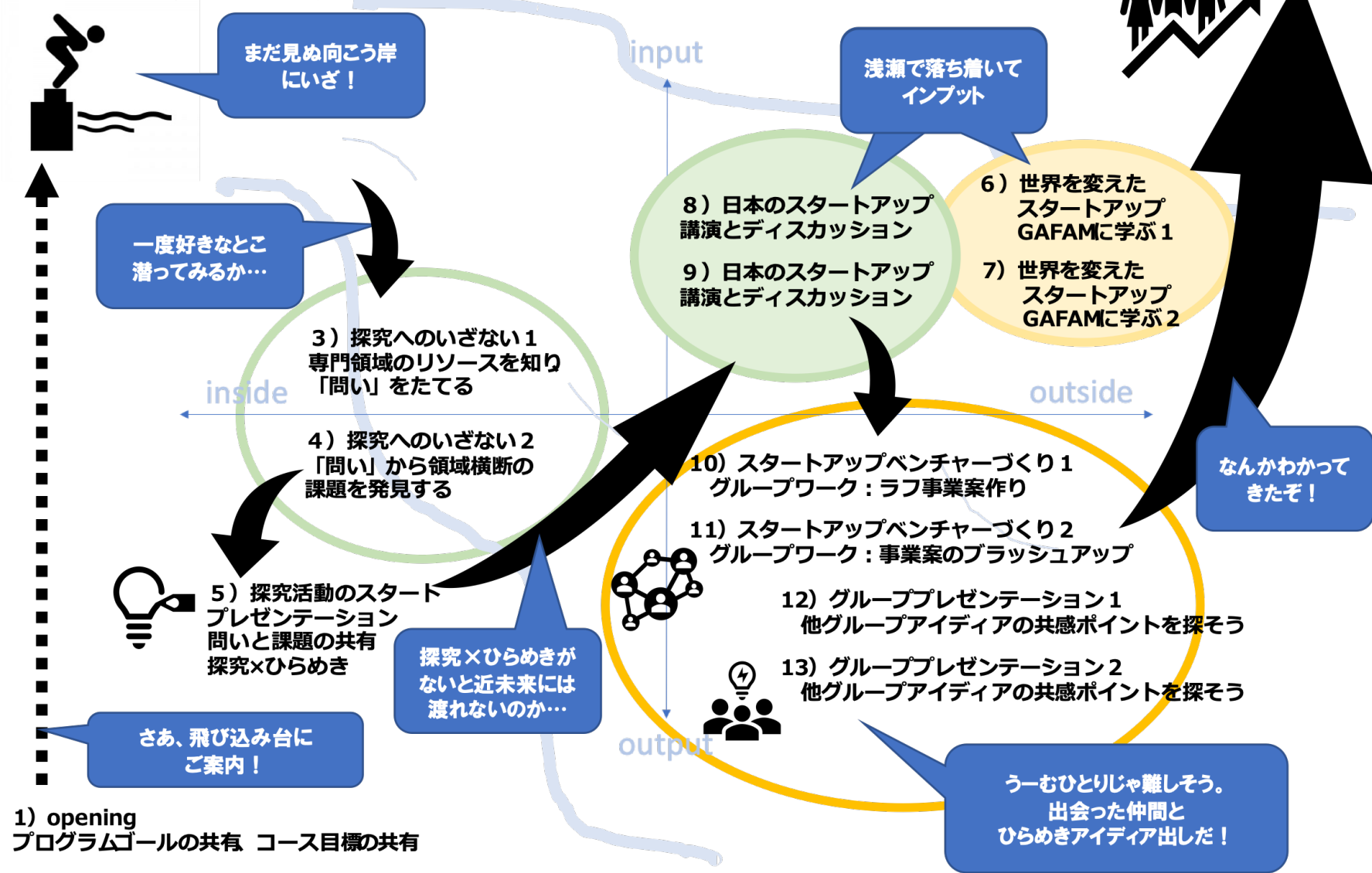


プログラム concept	<ul style="list-style-type: none"> <li>● マインドセットを実現！「夢」「ワクワク」「チャレンジ」「自信」「自己肯定感」</li> <li>● 右脳左脳のハイブリッド化！「全体最適解」「バウンダリー・スパンナー（H型）」「統合思考」</li> <li>● クリエイティブへの誘い！「ゲームチャンジャー」「創造的破壊」「0→1」</li> </ul>				
プログラム	ひらめきづくり	ことづくり	ひとづくり	ものづくり	AI、BD 数理S
キャッチコピー	常識打破をひらめく アイデア脳を磨こう	ものごとのつながりや 近未来のシナリオを描こう	共創と円環思考！ H型人間への扉を開こう	専門性を磨いて アイデアを形にしよう	AI、IoT、 ICTリテラシーを得よう
達成目標	創造と社会変革 ・アイデアをうみだす力 ・常識にとらわれないで アイデアを創発する姿勢づくり 	共創／アーバンデジタルトランスフォーメーション ・他分野をつなぎ実装する力 ・物語や流行を生み出す力 ・円環思考の標準装備 	主体性を活かした挑戦と未来志向 ・グローバルで未来志向の判断力 ・多様な人々と共創する力 ・論理的かつ総合的に判断 ・自ら挑戦とマネジメントをする力 ・円環思考と用いた統合力 	専門性を活かした 理論と実践 ・知識や アイデアを形にする力	AI、ビッグ データ、数理 データサイ エンス 分析と予測 ・データを 読み解き 予測する 力
(1)	1 - 1Q 探究活動とスタートアップ・ベンチャーマインドに触れ、その世界を知る	1 - 後 ものごとのつながりや近未来のシナリオを描く～未来に向けた羅針盤と近未来年表づくりを通して～	1 - 後集中 領域横断の思考～H型人間とは？		
(2)	1 - 4Q 発想力を鍛えるデザイン思考基礎	2 - 前 Society 5.0への社会の高次化とwithコロナ、Beyond SDGs	2 - 前 分野×時間軸・空間軸の領域横断思考学習		
(3)	2 - 前 エンジニア視点のハッカソン	2 - 前 共創とアーバン・デジタルトランスフォーメーションUDX	2 - 後 分野×時間軸・空間軸の領域横断思考学習		
(4)	2 - 後 多領域視点のアイデアソン	2 - 後 (メディア発信と双方向コミュニケーション)	3 - 前 分野×時間軸・空間軸の領域横断思考学習		
(5)	3 - 前 ひらめき発見デザイン学	3 - 前 (検討中)	3 - 後 リーダーとプロジェクトマネジメント		

# ひらめきづくり (1) グラフィックシラバス

「テクノロジーの融合=激変の自己変容時代」行き

2) 探究とは何か？  
「探究」と「探求」「質問」と「問い」  
課題解決とは、専門と領域横断・



## 受講にあたっての注意点（1）

- 本プログラムの**申込受付は1年次・2年次の春のみ**となります
- 電気電子通信の学生で「**イノベーター育成オナーズプログラム**」を受講する人は、**必ず本プログラムを受講**してください
- 自分の学科**以外**の8単位分の科目を受講、合格する必要があります
- 非プログラム参加生が**他学科のものづくり関連科目の履修**をする場合は、**卒業研究着手後、学科の承認**を得る必要があります。
- ひらめきづくり、ことづくり、ひとづくりの各科目は、**当プログラムの参加学生のみ、履修**することができます。

## 受講にあたっての注意点 (2)

- 本プログラムで履修する「ひとづくり(1)～(5)」は、学則における「教養特別講義」および「教養ゼミナール」として「教養科目」区分の卒業要件として算入できます
- 「ひとづくり(1)～(5)」以外の「**教養特別講義**」および「**教養ゼミナール**」を履修してしまうと学則により卒業するための単位に算入できなくなるため、注意してください

科目名	学則上の科目名
ひとづくり(1)	教養特別講義(1)
ひとづくり(2)	教養特別講義(2)
ひとづくり(3)	教養特別講義(3)
ひとづくり(4)	教養ゼミナール(1)
ひとづくり(5)	教養ゼミナール(2)

## 受講にあたっての注意点 (3)

- 「東京都市大学オーストラリアプログラム」(TAP)に参加予定の学生ならびに教職課程の学生は、**2年次からの受講を推奨**します
- 本プログラムの受講者は**4年次の後期に「Next PBL」**があります
- 本プログラムを**辞退**できるタイミングは**1年次・2年次の3月のみ**です。なお、本プログラムの**受講を継続するには一定の成績基準**を満たしている必要があります
- **辞退前に履修した単位は卒業のための単位として加算可能です。ただし、単位を落としてしまった科目を、辞退後に再履修することはできません。**

## 受講にあたっての注意点（4）

- 当プログラムは**無料**で参加できます。ただし、別途、教材、見学会のための交通費、フィールドワークの**費用が必要になる場合**があります。
- **ルールが変更になる場合があります**。随時、ホームページで御確認ください。

<https://hirameki.tcu.ac.jp>

不明点や質問は下記までお願いします

「ひらめき・こと・もの・ひと」づくり

プログラムのホームページ

<https://hirameki.tcu.ac.jp>

メールアドレス

[hirameki@tcu.ac.jp](mailto:hirameki@tcu.ac.jp)



オフィス（参加申込は、こちらでも受け付けます。）

1号館3階 真ん中の階段の近く。自販機スペースの隣



# プログラム受講申し込み方法 (WebClass)

①WebClassの「コース」タブで  
「参加可能なコース」を選択



Top / 参加可能なコース

参加可能なコース

2021 前期

時間割 一覧

選択して下さい

検索

理工学部・工学部

共通

»再・情報リテラシー演習(月2、安井、2021年度前期) saz001202  
»再・情報リテラシー演習(月3、大西、2021年度前期) saz001302  
»再・情報リテラシー演習(木3、山口、2021年度前期) saz004301  
»再・情報リテラシー演習(木4、山口、2021年度前期) saz004401

都市生活学部

都市生活学科

»Communication Skills(1)(木1、中村、2021年度前期) taz414102  
»Communication Skills(1)(木1、川島、2021年度前期) taz414101  
»Communication Skills(1)(木2、中村、2021年度前期) taz414202  
»Communication Skills(1)(木2、川島、2021年度前期) taz414201  
»Communication Skills(1)(木2、杉本、2021年度前期) taz414203  
»Communication Skills(1)(金1、川島、2021年度前期) taz415104

②「検索」欄に  
「ひらめき」と記入

選択して下さい

ひらめき

[»全ての参加可能なコースを表示する](#)

理工学部

電通

[»ひらめきづくり\(1\)\(火2・金2、Y・リム、2021年度前期前半\) saa132299](#)

③講座名を  
クリック

# プログラム受講申し込み方法 (WebClass)

WebClass

コース▼ マニュアル・サンプルファイル

ログアウト

[Top](#) / [参加可能なコース](#) / [ひらめきづくり\(1\)\(火2・金2、Y・リム、2021年度前期前半\) saa132299](#)

## ひらめきづくり(1) (火2・金2、Y・リム、2021年度前期前半)\_saa132299

### このコースについて

学部 理工学部  
学科 電通  
年度 2021  
学期 前期前半  
時間割 火曜日 2限, 金曜日 2限

コースへの参加 学生はこのコースを検索して参加できます

### コース管理者

× コース管理者  
島山 祥吾  
× コース管理者  
谷出 杏介  
× コース管理者  
リン イェン イェン

### コースへの参加

メンバーになる

※user権限でコースに参加します。

④ 「メンバーになる」  
をクリック



「参加しているコース」  
に追加されます

# プログラム受講申し込み方法 (WebClass)

## 参加しているコース

表示する学期

2021

前期

⑤ 「参加しているコース」で  
本プログラムをクリック

## 時間割表

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1限						
2限		<a href="#">» ひらめきづくり(1)(火2・金2、岩尾・岸・杉浦・瀬戸、2021年度前期前半) saa132201</a>				
3限						
4限						
5限						
6限						
7限						
8限						

⑥ 「ひらめきプログラム  
受講前アンケート」  
をクリック

WebClass

ひらめきづくり(1)(火2・金2、岩尾・岸・杉浦・瀬戸、2021年度前期前半) saa132201 管理

教材一覧

教材

成績

出席

その他

メンバー

コース管理

学生としてログインする

お知らせがあります。

タイムライン

🔄

✎

» さらに過去の記録を取得

受講開始前アンケート

New

● [ひらめきプログラム受講前アンケート](#)

アンケート

利用可能期間 2021/04/03 12:00 - 2021/04/09 13:30

Top